

74 森林整備事業 <公共>

【令和4年度予算概算要求額 147,767 (124,803) 百万円】

※デジタル庁計上の政府情報システム予算を含む。

<対策のポイント>
カーボンニュートラルを見据えたグリーン成長を実現するため、森林吸収量の確保・強化や国土強靱化、林業の持続的発展等を図るべく、**間伐の着実な実施に加え、主伐後の再造林の省力化・低コスト化や幹線となる林道の開設・改良等を推進**します。

<事業目標>
森林吸収量の確保に向けた間伐の実施（令和3年度から令和12年度までの10年間の年平均：45万ha）

<事業の内容>

<事業イメージ>

1. 間伐や路網整備、再造林等

森林環境保全直接支援事業	35,137 (23,810) 百万円
森林資源循環利用林道整備事業	4,305 (2,448) 百万円
林業専用道整備事業	757 (563) 百万円
山村強靱化林道整備事業	2,992 (2,500) 百万円

① **新たな森林・林業基本計画等を踏まえ、再造林や間伐の省力化・低コスト化を促進することにより森林整備**を推進し、健全な森林を育成します。

② 森林資源が充実した区域等において、**路網をバランスよく整備**します。

③ **幹線林道の開設・改良**を支援し、林道の強靱化を推進します。

④ 老朽化した橋梁等について、集約化のための**林道の改良等と併せた撤去**を支援します。

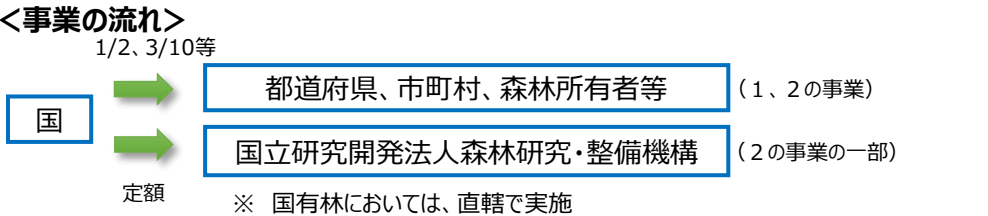
※ 林道事業において発注・施工時期の平準化を図るため、当初ゼロ国制度を導入

2. 大規模地震や豪雨・台風等による被害を受けた森林や奥地水源林の整備

特定森林再生事業	2,384 (1,919) 百万円
水源林造成事業	27,558 (25,247) 百万円

① 大規模地震や豪雨・台風等による被害を受けた森林や奥地水源林等について、**公的主体による復旧・整備**を推進します。

② **重要インフラ施設周辺の森林整備**を支援することで災害の未然防止につなげます。



カーボンニュートラルの実現に向けた対応

○再造林の省力化・低コスト化を推進

植栽本数や下刈り回数の減などによる造林の省力化・低コスト化施策に対する支援を強化

再造林の面積の確保

○間伐を推進

搬出間伐の集約要件、保育間伐の齢級要件等の見直し

間伐の一層の推進

○造林未済地解消対策【水源林造成事業】

奥地水源林の造林未済地※の解消に向けて、土地所有者が造林未済地を市町村等に寄附することを条件に、森林研究・整備機構が分収造林契約により森林を造成 ※R2までの伐採箇所に限る

国土強靱化等に向けた対応

○林道の整備や荒廃森林の再生に向けた間伐等の森林整備を実施

木材輸送の効率化や防災機能の向上に向けた林道の開設、改良等を推進

排水工の設置

各地の被害森林の再生を推進

北海道胆振東部地震の被災森林について奥側に広がるエリアの再生を本格的に推進

北海道厚真町の被災森林

【お問い合わせ先】 林野庁整備課 (03-6744-2303)